

学習課題（小学校2年生）



【生活】

＜学習内容＞「あしたへ つなぐ 自分たんけん」

◆「あしたへ つなぐ 自分たんけん」（きょうかしょ 104～109 ページ）について、下にあるようなことをやってみよう。

- (1) 1年生からの自分をふりかえってみよう。2年間で、どんなできごとがあったかな？ 生かつかカードにかいてみよう。

※学校のぎょうじや、学しゅうを思い出してみよう。



- (2) 小学校に入学してから今までに、どんなことができるようになったかな？ 106～107 ページを見ながら、下を書いてあるしつもんについて生かつかカードにかいてみよう。

- ・学習のこと ・かかりや当番活動のこと ・お友だちとのこと
- ・前より早くできるようになったこと
- ・自分一人でもできるようになったこと
- ・新しく知ったこと、知りたくなったこと

※おうちの人に入學する前の自分のようすを聞いて、今とくらべてみると、自分のせい長が分かりやすいですよ。また、せい長を助けてくれた友だちやおとなの人についても考えてみよう。せい長したことを見つけたぶんだけ、生活科カードのまんぞくはしごに色をぬろう。



＜保護者による関わり方のポイント＞※可能な範囲でお願いします。

- 生活科の課題は一か月毎ですので、長い期間をかけてゆったりと取り組んでください。
- ・「あしたへ つなぐ 自分たんけん」の学習では、小学校に入学してから2年間の思い出を振り返り、身体が大きくなったことやできるようになったこと、役割が増えたことなどを理解するとともに、自分の成長を支えてくれた人々の存在に気づき、感謝の気持ちを表せるようになることが目標です。
 - ・「入学してからどんなことができるようになったのかな？」と聞いたり、1年生の頃の生活科のカード、図画工作科の作品、作文など見せたりして、お子さんが小学校に入学してからのことを思い出せるように関わると効果的です。
 - ・「どうしてできるようになったのかな？」「自分の力だけでできたのかな？」などとたずねると、支えてくれた人々の存在に気づくきっかけとなり、学習がより深まります。